

ニホンイヌワシ

ニホンイヌワシの繁殖が始まりました。絶滅危惧種に指定されているニホンイヌワシは、他の動物園と協力して繁殖に取り組んでおり、当園では風輝（雄）、小檜（雌）の夫婦を飼育しています。

11月頃から2羽でせっせと巣作りを続けてきましたが、1月29日と2月2日に卵を1つずつ産卵したのを確認しました。写真は2羽で交代しながら卵を温めています。初めての産卵から4年目、孵化すれば

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



長野県で初めてのニホンイヌワシの繁殖成功になります。

昨年度も産卵はしたものの、孵化には至りませんでした。寒さのため卵が温ま

今年こそ孵化してね

ってなかったのではないかと。とうとうことで、底冷えを防ぐために今年度は巣の底に発泡スチロールの板をはり、巣材になる木の枝や葉の種類を増やしました。孵化の予定は3月中旬頃です。

今年度は2羽の頑張りが報われることを祈ります。

(ニホンイヌワシ担当 笹島優里

華)

